

平成18年9月 教育研究評議会議事録（案）

・日 時 平成18年9月14日（木）14時00分～17時20分

・場 所 園芸学部第一会議室

・出席者 古在学長，福島，宮崎，天野，安田，藤澤，各理事
西村，柿原，廣井，石垣，野口，菊池，秋元，金子，徳久，堀江，遠藤，
齋藤，西尾，三上，伊勢崎，上野，北村，山内，嶋津，安藤，宮埜，
田村，多賀谷，辻，中谷，正木，小倉，犬伏，石川，三橋，各評議員
（36名）
陪 席：木南監事，伊藤副理事
（欠席者：明石，守屋，河野，三宅，土屋，島倉）

議事に先立ち，学長から9月1日付け着任された福島理事（事務局長）の紹介が行われた。

・前回教育研究評議会議事録について
原案どおり承認された。

・審議事項

1．千葉大学学則の一部改正について

学長から千葉大学学則の一部改正について審議願いたい旨提案があった後，宮崎理事から休学のうえ留学した場合における留学先での習得単位の認定にかかる学則の一部改正について，資料1に基づき説明があった。

2．千葉大学高大連携委員会規程（案）について

学長から千葉大学高大連携委員会規程（案）について審議願いたい旨提案があった後，宮崎理事から高大連携の推進及び今後の在り方等を検討するための高大連携委員会の設置に関する規程（案）について，資料2に基づき説明があった。

3．千葉大学と千葉県立船橋高等学校との間における連携教育に関する協定（案）について

学長から千葉大学と千葉県立船橋高等学校との間における連携教育に関する協定（案）について審議願いたい旨提案があった後，宮崎理事から千葉県立船橋高等学校から申し出のあった千葉大学との間における連携教育に関する協定について，資料3に基づき説明があった。また，講習料について現行の徴収額を減

額することを検討している旨発言があった。

4．千葉大学地域観光教育センター（仮称）設置準備委員会規程（案）について

学長から千葉大学地域観光教育センター（仮称）設置準備委員会規程（案）について審議願いたい旨提案があった後，宮崎理事から地域観光教育の推進を図るための設置準備委員会規程（案）について，資料4に基づき説明があった。

5．千葉大学における研究者の行動規範（案）について

学長から千葉大学における研究者の行動規範（案）について審議願いたい旨提案があった後，天野理事から本学研究者が備えるべき倫理を研究者行動規範として作成することについて，資料5に基づき説明があった。なお，意見がある場合には，天野理事宛提出願いたい旨併せて発言があった。

6．研究活動の不正行為への対応について

学長から研究活動の不正行為への対応について審議願いたい旨提案があった後，天野理事から論文等の捏造，改竄，盗用などの不正行為への対応について，資料6に基づき説明があった。なお，意見は天野理事宛提出願いたい旨発言があった。また，会議費の支出方法等のガイドラインを財務部で作成することとなった。

主な意見は次のとおり

目的は何か。また，このシステムにより研究者のおおらかさが無くなるのではないか。

不正行為への対応は，昨今研究者に求められている状況である。

不正行為が発覚した際に組織（千葉大学）として何もしていない状況では外部からの指摘に耐ええない。

被告発者を守る措置も必要ではないか。

ハラスメント委員会においても，同様の側面を持っている。

・このシステムが作動しないようにする努力が必要である。また，その環境を作ることが重要である。

論文等の不正行為と，研究費の不正使用は別として考える。

「告発」の言葉は如何なものか。

告発も覚悟を決めてやらなければならない。容易に告発をしてもらっては困る。

7．組織・人員計画委員会の中間答申「組織再編と定員削減にむけての基本方針（案）」について

学長から「組織再編と定員削減にむけての基本方針（案）」について審議願いたい旨提案があった後，安田理事から千葉大学の組織再編と定員削減の枠組みとその基本点等について，資料に基づき説明があった。なお，意見がある場合には書

面にて9月21日午前中までに安田理事宛提出願いたい旨発言があった。

主な意見は次のとおり

学生の募集定員が変更（下がる）されることを予想しているのか。

募集定員が大規模に下がることは考慮していない。

例えば，定員削減を行わなくても出来る案を，部局から具体的方策として示して頂きたい。

枠組みを縮小し，活力を生む方策を考えている。

本基本方針は総論として考えていただくもので，個別具体案は別と考える。

・報告事項

1．「認証評価」及び「中期目標に係る教育研究評価」に関する説明会の開催について

天野理事から9月29日（金）に開催する「認証評価」及び「中期目標に係る教育研究評価」に関する説明会の開催について，資料7に基づき説明があった。なお，暫定評価の仕組みについて，机上配布された資料（国立大学教育研究評価委員会（第10回）議事次第）に基づき，各学部・研究科毎に実績報告書等を作成する必要がある旨説明があった。また，10月開催の部局長連絡会において，目標・評価に関するスケジュールを提示する旨発言があった。

2．科学研究費補助金について

天野理事から平成13年度以降の本学における科学研究費補助金の採択数及び補助金額の推移等について，資料8に基づき報告があった。なお，10月には科学研究費補助金に関するセミナーを開催する予定である旨発言があった。

3．部局間交流協定の締結について

天野理事から7月20日に締結されたスペインのアルカラ・デ・エレナーレス大学アルカリングアと言語教育センターとの部局間交流協定について，資料9に基づき報告があった。

4．インドネシアのガジャマダ大学への義捐金について

天野理事からジャワ島中部地震で被害を受けた本学協定校であるガジャマダ大学への義捐金について，925,853 円の募金が寄せられ過日送金した旨の報告があった。

5．平成18年度千葉大学オープンキャンパスに関するアンケートについて

宮崎理事から今年度実施したオープンキャンパス参加者に対して実施したアンケートの集計結果について，資料10に基づき報告があった。なお，11月に再度，主に高校1，2年生を対象としたオープンキャンパスを実施したい旨発言が

あった。

6．学長と学生との懇談会について

宮崎理事から本年度実施した学長と学生との懇談会の概要について、資料11に基づき報告があった。なお、来年度は学生と各部局長との懇談会を実施して頂き、その後、学長との懇談会を行いたい旨発言があった。

7．「千葉大学外国人留学生等後援会」関係事業概要報告について

宮崎理事から留学生等後援会基金設置後の事業の概要について、資料12に基づき報告があった。

8．学生交流協定の締結について

宮崎理事から6月28日に締結されたロシアの国立ロシア人文大学と文学部、大学院人文社会科学研究所との学生交流協定について、資料13に基づき報告があった。

9．千葉大学における化学物質の適正な管理に関する指針について

藤澤理事から8月1日付けで制定された「千葉大学における化学物質の適正な管理に関する指針について」資料14に基づき報告があった。

10．職員宿舎の貸与対象者の拡大について

柳迫財務部長から職員宿舎の大学院生の入居拡大に伴う募集について、資料15に基づき説明があった。

11．大学院生の学寮入居について

三橋学生部長から学寮の大学院生の入居募集について、資料16に基づき説明があった。

主な意見は次のとおり（職員宿舎の貸与対象者の拡大についてと併せて）

優秀な院生を確保する観点から実施した。

ポスドクは含めるのか。

現行ではポスドクの入居は考えていないが、今後、検討したい。

法律関係を確認しておくことが望ましい。

12．第55回関東甲信越大学体育大会について

三橋学生部長から本年度千葉大学、横浜国立大学及び横浜市立大学が当番校となって実施した第55回関東甲信越地区大学体育大会の結果について、資料17に基づき報告があった。

13．コンビニ設置（西千葉キャンパス）に関するアンケートについて

三橋学生部長から西千葉キャンパスに設置を予定しているコンビニにかかるアンケートについて、資料18に基づき説明があった。なお、設置場所に関するアンケート項目について、一部修正することとなった。

14．「国立大学法人に係る平成19年度税制改正に関する要望」の提出について

学長から国大協から8月28日文部科学大臣宛提出した国立大学法人に係る平成19年度税制改正について、資料19に基づき報告があった。

15．千葉大学の平成18年度収入予算とその配分内訳について

学長から千葉大学の平成18年度収入予算とその配分内訳について、資料20に基づき報告があった。なお、ホームページにも掲載している旨発言があった。

16．「モード2の領域横断型研究による社会貢献を千葉大学で」について

学長から総合大学としての千葉大学を活かした領域横断型研究による社会貢献について、資料21に基づき説明があった。なお、ポスト21世紀COEの申請に際しては、2領域を提出したい旨発言があった。

17．千葉大学における学生・地域住民のボランティア活動について

学長から本学学生及び地域住民のボランティア活動の状況について、資料22に基づき説明があった。

18．大学教育に関して

学長から某企業から意見のあった大学教員の教育研究活動等について、資料23に基づき説明があった。

19．産学連携・知的財産機構からの報告

伊藤副機構長から9月18日開催するオープンリサーチ及び技術シーズの発掘等のための研究室訪問について、資料24に基づき説明があった。なお、7月29日に開催した承認TLO設置記念式典について、関係各位に対し謝辞が述べられた。また、11月15日園芸学部にて開催予定の産官学フォーラムについて説明があった。

20．その他

(1) 千葉大学校友会総会について

藤澤理事から10月7日(土)に開催する校友会総会について、説明があった。

(2) 光熱水料の節減について

加納施設環境部長から光熱水料節減プロジェクトの状況等について、資料に基づき報告があった。

(3) 環境報告書について

加納施設環境部長から環境配慮促進法に基づき作成した環境報告書について、資料に基づき概要の報告があった。

(4) 平成 1 8 年度舞台芸術創造事業「新千葉笑い」について

学長からパンフレットに基づき開催の案内があった。また、割引チケットが文学部 橋本裕之教授研究室にある旨案内があった。

(5) 交通法規の遵守について

学長から昨今新聞等マスコミにて報道されている飲酒運転に関して、一層の安全運転に務め、交通法規の遵守について周知徹底が依頼された。

(6) 授業料免除手続ミスに伴う関係者の処分について

学長から本年 7 月に判明した平成 1 8 年度前期授業料の免除ミスに係る職員の処分及び学長、役員との給与の一部自主返納について報告があった。

(7) 「摂理」について

宮崎理事から本学における「摂理」の状況等について報告があった。

学長から次回(1 0 月 1 9 日) の教育研究評議会の開催場所は、柏の葉地区を予定している旨発言があった。

以 上